

DEPARTMENT OF DATA SCIENCE

2025年4月、始動！

データサイエンス学科



文教大学

BUNKYO UNIVERSITY

情報システム学科

新しい情報システムで、より豊かな社会を実現する

DEPARTMENT OF INFORMATION SYSTEMS

AI・システム開発領域

今後の社会基盤に必要な不可欠なシステムについて学ぶ領域です。技術力を磨くだけでなく、プロジェクトの企画、設計、開発、運用など各工程で必要となる専門知識も習得。各領域の役割を把握することで、共同開発における連携力を高めていきます。

情報デザイン領域

魅力的かつ機能的なデザイン、その開発手法を探究する領域です。コンピュータ・グラフィックス、Webデザイン、ゲーム、アニメなどのデジタルコンテンツを研究し、マーケットリサーチから企画、設計、開発、運用までの一連のプロセスを学んでいきます。

CLOSE-UP

授業紹介



新しい情報技術を活用して 社会課題の解決を考える 「プロジェクト演習A～C」

プロジェクト演習は、学びのコアとなる特色科目であるPBL (Project Based Learning) 型の演習科目です。学生6名で1つのチームを構成し、自分たちで企画した社会の諸課題を解決するプロジェクトを、1年をかけて計画的に遂行します。最先端の情報技術を組み合わせた情報システムやデジタルコンテンツの開発を通じて、プロジェクト開発の進め方について学びます。



様々な情報技術を組み合わせて ゲーム開発に挑戦する 「ゲームクリエイション」

実践的なゲームの開発環境であるゲームエンジンを活用して、シューティングゲームやアクションゲームなどを制作します。ゲーム開発には、コンピュータグラフィックス、プログラミング、ネットワーク、ユーザインタフェースなど、様々な情報技術が必要となります。ゲーム開発の一連の流れの理解は、様々な情報システム開発へとつながっていきます。

情報学部

FACULTY OF INFORMATION AND COMMUNICATIONS

より高度で豊かな情報社会の実現を目指して、
ともに実践しながら学んでいこう。

AIやデータサイエンス、
XRなど
最先端の技術に着目

ITやメディアを駆使して
社会的課題、
新たな表現に挑戦

開発や創作を加速する
プロレベルの
情報メディア環境

メディア表現学科

メディア業界で活躍する、表現のプロフェッショナルを育成

DEPARTMENT OF MEDIA AND COMMUNICATIONS

メディア社会領域

メディア社会で起きている現象や社会問題、制度を調査し、多角的に分析するために必要な専門知識を幅広く習得します。

メディアコンテンツ領域

映像作品や記事作品、広告を制作するために必要な技術を獲得し、作品をコンテンツとして外部に発信するために必要な知識を習得します。

メディアコミュニケーション領域

メディアを通じて行われるコミュニケーションの特性を理解し、ビジネスや社会的課題解決に向けて活用する知識と技術を習得します。

CLOSE-UP

授業紹介



出版を産業的視点から考察する 「出版論」

コンテンツ制作と産業の視点から、出版メディアの社会的意義と出版産業の構造を学習します。編集者の仕事と出版ジャーナリズムの特徴、本づくりのワークフロー、電子出版物の影響、さらにはメディア・コングロマリット化している世界の出版産業にまで理解を深め、多角的かつグローバルな視点から出版の将来像も考察します。



デジタル媒体による 社会構造の理解を深める 「デジタルメディア論」

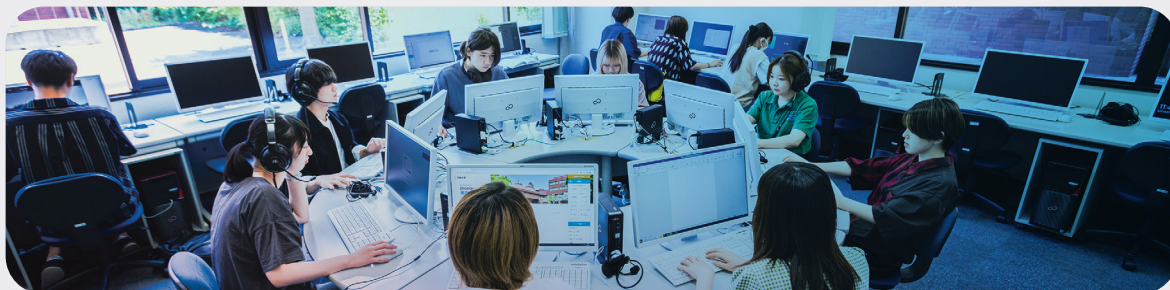
この授業では、デジタルメディアの利用と、蓄積される行動履歴データの活用が前提となる社会について、その構造と特徴を学びます。デジタルメディアの特徴と、それを前提とする社会構造を理解した上で、行動履歴データの活用事例を参考に、データ活用の可能性について企画立案ができることを目指します。

Why? なぜ、データサイエンスが必要なのか？

データサイエンス学科

DEPARTMENT OF DATA SCIENCE

詳細はこちら ▶



データにもとづき情報社会の課題を発見し 解決する能力を育成

インターネット上で無限に膨張するデジタル・データ。LINEやXにあなたが投稿した文字や動画もこのようなデータの一部です。そこには人々の希望や欲望、期待が溢れています。このような「ビッグデータ」を収集・分析し、新たなビジネスやイノベーションを生み出し、その実現を可能にするソフトウェアや情報システムを提案する、IT企業をはじめ多くの企業で必要とされる能力を養成します。

FEATURES

データサイエンス学科の特長

01

データサイエンスを ゼロから学ぶ

データサイエンス学科の学びを始める上で必要なものは「好奇心」です。人工知能入門、数理統計学入門、プログラミング入門、プロジェクトマネジメント入門、データベース入門、データマイニング入門などのデータサイエンティストに必須の入門授業を用意して、あなたの好奇心を充たす初めての学びを応援します。あなたが主役になれる「データサイエンス」がここにあります。



02

企業が必要とする 専門知識を学ぶ

社会に出てデータサイエンスを実践し、解決手段としてのソフトウェアや情報システムを実現するための知識や方法を学びます。情報社会のビジネスモデル、デジタル・マーケティング、企業のイノベーション・マネジメント、情報システムの分析と設計、人工知能と意思決定支援システム、オープンデータ解析と人工知能などの授業を用意して、発展学習を支援します。



03

実社会から学び 実学を実践する

AI・データ分析特講、キャリア研究では、IT企業を中心とした実務家の講演を聴講することで実務の理解を進め、学びと将来の進路選択に役立てます。学外実習では実務を体験的に知ることができるインターンシップや、自らの学びや研究を発表しながら他大学の学生や企業人と交流できる学会の研究発表大会に参加することで実学を実践し、視野を広げます。



EDUCATION データサイエンス学科の学び

1 年次

4 年間の計画を立て
基礎を中心に学ぶ

2 年次

専門科目を選択し
応用する力を養う

3 年次

専門分野の知識と
技術を身につける

4 年次

問題解決につながる
学びを深める

CURRICULUM 主な開講科目

全学共通科目				
共通教育科目	人文の分野	宗教学 哲学	倫理学 文学	音楽 美術
	社会の分野	法律学 日本国憲法	経済学 社会学	経営学 個人と社会
	自然の分野	数学 化学	生物学 技術と人間	生命科学 現代社会のエネルギー論
	体育	スポーツ・健康実習	健康科学	
外国語科目		英語 A・B フランス語 I・II	情報英語 A～F ドイツ語 I・II	中国語 I・II コリア語 I・II
専門教育科目	学部共通科目	デザイン論 サブカルチャー論 メディアリテラシー	情報と社会 情報通信ネットワーク 情報処理概論	情報学序論 社会システムモデリング 現代社会と著作権
	必修科目	アカデミックリテラシー データサイエンスのための数学入門 プログラミング入門 人工知能入門 数理統計学入門 ビジネス創成とデータサイエンス	情報システム創成とデータサイエンス プロジェクトマネジメント入門 情報処理実践演習 A 意思決定の心理学 データサイエンス A・B データサイエンスのための微積分	データサイエンスのための線形代数 企業のイノベーション・マネジメント ソフトウェア工学入門 データサイエンス演習（人工知能） データサイエンス演習（数理統計学） デジタル・マーケティング
	データサイエンス領域科目	人間愛と情報社会 データベース入門 リサーチデータの分析と見方 図書館情報資源概論 情報社会のビジネスモデル 情報技術の歴史と IT 産業の成り立ち 人工知能論 A・B 数理統計学 A・B	調査集計法 A・B 図書館情報技術論 データモデリング マーケティング・リサーチ AI・データ分析特講 A～D プロジェクトマネジメント オペレーションズリサーチ入門 データマイニング入門	応用統計学 マーケティング・リサーチ演習 事業戦略と企業行動 企業における事業創造 情報システムの分析と設計 ソフトウェア開発のモデルと技法 ユーザ・コミュニケーションとソリューションの提案 不確実性とリスクのマネジメント
	一般選択科目	社会調査論 図書館概論 情報サービス産業の理解 情報表現演習 表計算ソフトの利活用 情報処理の基礎知識 情報社会と法 プレゼンテーション技法	図書館サービス概論 図書・図書館史 海外研修 A・B インタラクティブメディア概論 生涯学習論 プログラミング演習 A～C 図書館制度・経営論 テキストマイニング	情報資源組織論 情報処理実践演習 B・C ハードウェア 情報サービス論 キャリア研究 知的財産法 学外実習 経済性の科学
教職科目		教育原理 教職概論 教育制度・社会論 教育心理学	特別支援教育概論 教育課程論 総合的な学習の時間の指導法 特別活動論	教育方法・技術論 教育現場での ICT 活用 生徒指導・進路指導論 学校教育相談（カウンセリングを含む）

※ 上記の表は予定であり、変更となる可能性があります。

FACULTY 教員紹介

教授・石井 健一

担当授業：マーケティング・リサーチ演習、デジタル・マーケティング など

准教授・大橋 洸太郎

担当授業：データサイエンス A・B、テキストマイニング、調査集計法 A・B など

教授・佐久間 勲

担当授業：意思決定の心理学、社会調査演習 I・II など

専任講師・佐藤 孝司

担当授業：プログラミング入門、プログラミング演習 A・B・C、ソフトウェア工学入門 など

教授・関 哲朗

担当授業：プロジェクトマネジメント入門、アルゴリズムとデータ構造入門 など

教授・西尾 好司

担当授業：ビジネス創成とデータサイエンス、企業のイノベーション・マネジメント など

専任講師・西川 和

担当授業：図書館概論、データベース入門、データモデリング など

准教授・松本 修一

担当授業：社会システムモデリング、情報社会における都市計画 など

准教授・吉田 知加

担当授業：情報システムの分析と設計、キャリア研究 など

※ 2026 年度以降に人工知能および数理統計学を専門とする教員が着任予定。

データサイエンス 領域

データサイエンス学科の学びは、「分析力×AI×実現力」を総合的に学ぶ1領域。意欲があれば誰でも身に着けることができる「数理的思考」「人工知能」「数理統計」の基礎科目群を土台として、専門性の高い「ビジネス創成」と「情報システム創成」を学び、めざましい成長を続ける情報社会で必要とされる、活躍できる人材を養成します。このような学びを修めた人材の未来を示すキーワードは「データサイエンティスト」「AIエンジニア」「システムエンジニア」「提案型ゼネラリスト」。総合的な学びの中で、インターネットやAIに支えられた社会、企業・組織、個人の未来にイノベーション＝革新をもたらす人材となるための知識と技術を修得します。

CLOSE-UP

データサイエンスをゼロから学ぶ授業



高度情報社会における人工知能の 役割と在り方を理解する 「人工知能入門」

高度情報社会を支える技術のひとつが人工知能です。人工知能は私たちの生活を便利にする一方で、人間の仕事を奪う可能性も指摘されています。本講義では、ビジネスや社会のなかで人工知能が果たす役割を理解します。さらに倫理および法的な側面から、人工知能がどうあるべきかを考えます。



データサイエンスの 学びの基礎を固める 「数理統計学入門」

データサイエンス学科で学びを進めるために必要な知識の一つが数理統計学です。本講義は、数理統計学を初めて学ぶ学生を対象にした授業です。授業では講義だけでなく、統計解析ソフトウェアを使用した演習も行い、統計解析に関する知識と技術を実践的に習得できる機会を提供し、学びの基礎を固めます。



チームの力でAIを育て 情報システムを創る 「プロジェクトマネジメント入門」

ChatGPTなどで知られる生成的人工知能（生成AI）の利用が急速に進み、多くの情報システムに組み込まれ始めています。本講義では、このような新しい技術を取り込んだ大規模化、高度化、複雑化する情報システムの開発を、専門家チームをマネジメントすることで実現する方法を学びます。



データ解析やAI開発に 役立つ技術を習得する 「プログラミング入門」

プログラミング言語として、データ収集・解析・処理の自動化やAI開発など、幅広い分野で活用できるPythonを学びます。初心者にも優しいPythonの特徴を活かし、プログラミング技術を習得します。最終的には、ビッグデータの収集・分析・処理やAI、アプリ開発を自ら行える技術を身につけます。

CAREER

目指せる職業

データサイエンティスト

国・自治体や企業のデータにもとづく方針決定（EBP: Evidence-Based Practice）を支援するために、データの収集、分析、プレゼンテーションができるスキルが求められています。

AIエンジニア

人工知能（AI）は育てることが必要です。AIはビッグデータを食べて育ち、親から教わった言葉（プロンプト）を覚えます。正しい答えを導き出すAIを育てることができるスキルが求められています。

システムエンジニア

従来の手作業を機械化する情報システムに代わり、インターネット上に溢れるビッグデータや日々発生する企業情報を分析し、政策決定や企業の戦略策定に貢献する新たなしくみを提案できるスキルが求められています。

提案型ゼネラリスト

企業や国・自治体の戦略・政策を立案・実行するためには、ビッグデータやさまざまな統計を活用することが必要です。データサイエンティストの分析をもとに、戦略・政策を提案するスキルが求められています。

取得可能な 免許・資格

- ☐ 高等学校教諭1種免許「情報」
- ☐ 社会調査士
- ☐ 図書館司書

取得が目指せる 資格・検定

ITパスポート試験／基本情報技術者試験／応用情報技術者試験／プロジェクトマネージャ試験／情報セキュリティマネジメント／IPMA Certified Project Management Associate／データサイエンティスト検定／統計検定／品質管理検定

Career



オープンキャンパス
2025

5/25(日) | 7/13(日) | 8/2(土) | 8/30(土)

ADMISSIONS INFORMATION

入試情報

■ 総合型選抜

入試の種類	出願期間	試験日
1期	9/1(月)～9/8(月)	10/12(日)
2期	10/23(木)～11/5(水)	12/7(日)
3期	1/4(日)～1/16(金)	1/24(土)
4期	2/1(日)～2/10(火)	2/24(火)
5期	2/10(火)～2/24(火)	3/4(水)



◀ 総合型選抜の詳細はこちら

■ 学校推薦型選抜

入試の種類	出願期間	試験日
公募制推薦入試	11/1(土)～11/11(火)	11/23(日)

■ 一般選抜

入試の種類	出願期間	試験日
全国入試	1/4(日)～1/20(火)	2/1(日)
A日程入試	1/4(日)～1/24(土)	2/7(土)・8(日)・9(月)
B日程入試	2/1(日)～2/10(火)	2/24(火)
C日程入試	2/10(火)～2/24(火)	3/4(水)
大学入学共通テスト 利用入試1期	1/4(日)～1/16(金)	個別学力審査 なし
大学入学共通テスト 利用入試2期	1/19(月)～2/3(火)	
大学入学共通テスト 利用入試3期	2/10(火)～2/24(火)	

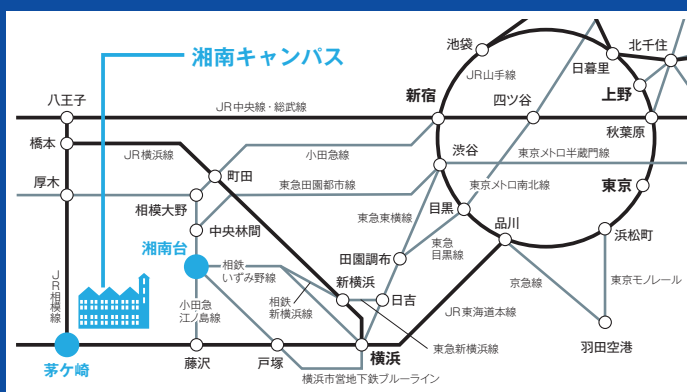
湘南キャンパス

〒253-8550 神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

情報学部

健康栄養学部

東京	約55分	茅ヶ崎	バス	約25分	湘南キャンパス
新宿	約60分	茅ヶ崎	バス	約25分	湘南キャンパス
横浜	約30分	茅ヶ崎	バス	約25分	湘南キャンパス
東京	約50分	湘南台	バス	約20分	湘南キャンパス
八王子	約55分	湘南台	バス	約20分	湘南キャンパス
横浜	約35分	湘南台	バス	約20分	湘南キャンパス



文教大学

BUNKYO UNIVERSITY

www.bunkyo.ac.jp

お問い合わせ先[入学センター]

TEL. 048-974-8330

FAX. 048-974-9782

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337

